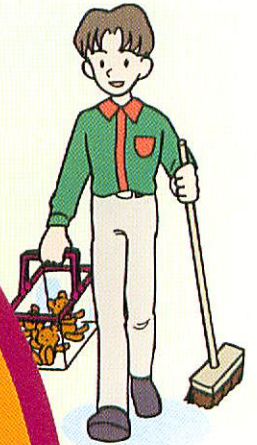
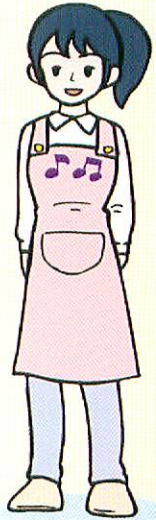


チャレンジ・ザ・ドリーム

中学生の職場体験



協力事業所募集中

江戸川区教育委員会

ご協力いただいている事業所には、このステッカーをお配りしています

14歳の夢と希望の第一歩 “チャレンジ・ザ・ドリーム”

全33中学校の2年生が、5日間の職場体験に挑んでいます。
江戸川区では協力事業所を募集しています。ご協力いただける事業所の皆様は裏面のチャレンジ・ザ・ドリーム協力事業所登録票をお送りください。

江戸川区教育委員会



チャレンジ・ザ・ドリームの実施について



チャレンジ・ザ・ドリーム（職場体験）3つの目的

- ・多くの大人と触れ合い、コミュニケーション能力、社会性や思いやりの心をはぐくむ。
- ・様々な生き方に直接ふれて、自分自身の将来を真剣に考える。
- ・望ましい勤労観・職業観を育て、自分の進路を選択・決定する力を身に付ける。

生徒の心を成長させるチャレンジ・ザ・ドリームの実施内容



生徒はオレンジ色の腕章をつけて活動しています

- 実施対象** 区内全中学校（全33校）の2年生対象
- 実施日数** 連続した5日間の職場体験（1日7時間程度）
- 実施時期** 学校ごとに実施日を決定する
- 体験内容** 製造業、販売業、サービス業、保育所・幼稚園、福祉施設・養護施設、伝統芸能・郷土芸能・農業・飼育・造園等の体験
- 事故対応** 生徒の事故は日本スポーツ振興センターの補償で対応
第三者・器物に対する賠償責任保険は区で加入
- 細菌検査** 細菌検査の必要な事業所には、検査費用を区が負担

※具体的な実施方法については、教育委員会または各学校にお問い合わせください

チャレンジ・ザ・ドリームのさまざまな効果

大人とのかかわりで子どもが変わる

- * コミュニケーションの大切さ、相手の気持ちを感じ取ることの大切さが身に付く。
- * 真剣に仕事に取り組み、成就感や責任感を味わえる。
- * 自分の適性を知り、今後の生き方について考える。
- * 社会の一員としての自覚や礼節が身に付く。

事業所の変容

- ・中学生への理解と学校教育活動への理解の深まり
- ・地域コミュニティの活性化
- ・社員の自己再認識の深まり
- ・社会貢献による地域の信頼感の増加

親子関係の変容

- ・家庭でのふれあいやコミュニケーションの増加
- ・新たな子どもの姿の発見と子どもへの信頼感の増加
- ・親に対する感謝の気持ちの再確認




教師の変容

- ・子どもの姿の再発見による生徒理解の深まり
- ・地域と共に歩む学校づくりへの参画意識の深まり
- ・地域の教育力の再認識
- ・開かれた学校の推進



5日間の体験スケジュール例

例	1日目	2～4日目	5日目	
販売業	オリエンテーション (体験目標確認、安全確認等) 店舗内の案内、仕事の説明 挨拶、接客マナーの講習 商品整理、在庫整理 値札付け、店内外の清掃 1日の振り返り	安全確認 清掃、在庫整理 商品パック詰め作業 ラベル貼り作業 店頭ポップの作成 1日の振り返り (反省会、明日の目標)	安全確認 品出し作業、店内清掃 レジのアシスタント 接客 5日間の振り返り (感想、感謝の挨拶)	

	例	1日目	2～4日目	5日目
	部品製造工場	オリエンテーション (体験目標確認、安全確認等) 社内案内、仕事や規則の説明 挨拶、態度、返事の指導 製品、製造工程の説明 商品取り扱い、作業場清掃 1日の振り返り	安全確認 作業場清掃、部品のチェック 製品チェック 製品の箱詰め作業 出荷準備の手伝い 1日の振り返り (反省会、明日の目標)	安全確認 清掃 製造工程作業 製品チェック作業 5日間の振り返り (感想、感謝の挨拶)



職場体験の感想

生徒の感想

- お客の立場に立つ大切さがわかる貴重な体験だった。職場の人は仕事に誇りを持っていた。
- 自分も将来、仕事で生きがいややりがいを持って働ける人になりたい。
- 見た目には簡単そうに見える仕事が、実は大変だということを教えてもらった。事業所の方やお客さんがほめてくれた時、「仕事のやりがいとはこういうものなのか」と実感した。
- 「親って、自分の知らないところで頑張っているんだ」と改めて感じた。自分の親に感謝。



保護者の感想

- 朝も自分から早く起きる姿にびっくり、自分の子が頼もしく思えた。
- たくさんの大人と話す機会が、子どもの考えを広げてくれた。
- 受け入れてくださる事業所の理解と協力がなければ実現できません。今回の素晴らしい体験を無駄にすることなく、将来の夢を実現してほしいと思います。
- 外の世界を学び、物事をやり遂げる大切さを知って家に帰ってきました。

協力事業所の感想

- とても一生懸命で、好奇心に満ち溢れ、見ていて初々しい気持ちになり、私もたくさん学ばせてもらった。子どもには、将来の夢を広げるいい機会。
- 取り組む姿勢、表情に変化が見られ、受け入れ側としても満足だった。
- 日を追うごとに職場の仕事内容を理解し、仕事の本質に近づいていった。
- 3日目から仕事にだいぶ慣れてきて、子どもたちはたくましくなった。



教員の感想

- 職場で必要とされた経験が生徒の自信となり、学校では見られない一面を垣間見た。
- 1日だけの職場体験と違い、断片的な体験から、本質的な体験に近づいてきた。生徒の職業に対する考えが、表面的なものから内面的なものに変わったように感じられた。
- 体験のために被服を貸与するなど、受入企業の姿勢に頭の下がる思いがした。
- 通常の授業で得られないものを生徒は学んだ。今の学校に足りないものが見えてきた。



チャレンジ・ザ・ドリーム 協力事業所登録票

FAX送信票

事業所・施設名													
職場体験担当者名													
所属部署													
住所	〒												
TEL						FAX							
体験職種 (該当するものに○)	販売	事務	接客	製造	技能	伝統工芸	飼育	建築	公共	保育	医療	福祉	その他 ()
体験実施時間	午前 時 ~ 午後 時まで					受入可能人数					人 ~ 人		
実施不可能な月 (該当するものに×)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	通年
実施不可能な曜日 (該当するものに×)	月	火	水	木	金	これまでの協力実績 (該当するものに○)			新規協力	継続協力	再協力		
主な体験内容													
特に必要な事項													
全校に提示する協力事業所一覧掲載の許諾 (該当するものに○をつけてください)						今年度	掲載してもよい		掲載はしては困る				
						来年度	掲載してもよい		掲載はしては困る				

江戸川区教育委員会指導室
TEL 03 (5662) 1634
FAX 03 (3674) 5874

※ご協力いただける場合、左記までFAXで送信していただくようお願いいたします。回答をいただいた事業所には、あらためて担当より連絡させていただきます。

協力事業所の皆さんには、チャレンジ・ザ・ドリーム事業普及のために、右のステッカーの掲示をお願いします。



生徒には、職場体験中の証として、右の腕章を着用させてください。

